

## 事例発表 1

### さわやかな風を求めて支え合う会の歩み

荻田町老人クラブ連合会  
女性部長 正木 好子

#### 1 運動方針

高齢化社会の到来に当たり創造と連帯の輪を広げて心豊かな生活を送るため、私たち与原上区老友会は、健康・友愛・奉仕の運動を展開し、高齢者の生きがいに健康づくりを進め、次世代と連携を深め、目標を持って多彩な活動を展開する。

世帯数431、60才以上314人、会員として活動しているのは約半数程度です。会員の新規加入が増えず、60才は老人でないと思っている向きもあるようです。

#### 2 活動概要

相互支援活動「愛の一声運動」の取り組みにおいて、私たちは相互に気づき合うことを大切に活動しています。「さわやかな風になって」を目標としています。目と心で優しく相手の立場に気配りをして変化に気付くようにしています。

#### 3 事例報告

- ① 男性(80才)は一人暮らしで、日毎に酒の量が増え食事も摂らなくなり、体調を崩し残念にも人生を終わりました。
- ② 女性(84才)に頼まれて知り合いの人が美容院に連れて行ったことで家族との思い違いが生じ、女性は自分の思いの足らなかったことに気付きました。
- ③ 女性(72才)家の中で躓いて骨折した時、訪ねてきた隣人の「おひさまか」の声掛けに助けられて病院へ行くことが出来ました。

#### 4 反省点

- ① 男性の場合、身内の人がお世話に来ていたので、手立ての難しさを感じました。(事例①)
- ② この女性の場合、家族の了解を得てから行動や援助することが大切であると考えられ、今後の課題になりました。(事例②)
- ③ この事例は、日頃から隣近所の人々と仲良くお付き合いをしていたので、お互いの気持ちが分かり合っていた深い絆による助け合いでした。(事例③)

## 5 子供とのふれあい活動

学校の行事に参加して楽しくふれあい、高齢者の生きがいにもなっています。七夕集会、探検学習、昔遊び、餅つき集会、子供たちに見せたり、やらせたり教えたりしています。子供見守り活動として、安全パトロールと書いた黄色いタスキをかけて実施しています。

## 6 おわりに

家族との会話や行動にも気遣いをして暮らしている高齢者もいます。世話を掛けられないとホームへ入所する高齢者も増えています。今後の問題として考えなければならない課題となるでしょう。

### 平成27年度 活動 計画

年 月	活 動 内 容	場 所	参加人数
平成27年	新旧役員会	公民館	18
4月	神社清掃	神社境内	20
	27年度総会	公民館	100
5月	日帰りバスツアー	山口方面	47
6月	神社清掃	神社境内	20
7月	役員美化活動	上区内	
	役員会	公民館	
	七夕集会	小学校	
8月	育成会ラジオ体操	公民館広場	
	盆踊り大会	公民館広場	
9月	役員会	公民館	
	神社清掃	神社境内	
	老友会全員の美化奉仕	上区内	
10月	役員会	公民館	
	子供とのふれあい	小学校	
11月	一泊二日のバスツアー	未定	
12月	神社清掃	神社境内	
	役員会	公民館	
平成28年	ふれあい餅つき大会	小学校	
1月	ふれあい昔遊び	小学校	
2月	役員会	公民館	
3月	役員会	公民館	

